

金木犀の甘い香りがどこからか漂ってきます。月の光や虫の声が冴え冴えと感じられ秋の深まりを五感で感じる頃となりました。



先日は1年生が生活科「たのしさいっぱい あきいっぱい」の学習で校内を散策していました。見つけた草花を手に、コオロギやカマキリがいた、葉っぱが落ちていた、とそれは楽しそうに話していました。コロナ禍にあっても笑顔で学ぶ子どもたちの姿に心とむ思いをしたことでした。

いじめ問題を考える

昨年度のいじめ件数についての報道があったことをご存知のことでしょう。その中で、年々いじめ件数が増えていること、宮崎県はいじめ件数が1000人あたりでは全国一であることが挙げられていました。

学校は集団生活の場ですので、その中で人間関係のこじれや誤解などで衝突が起きることはあります。今学校では、一方がいじめられたと感じたら、それはいじめになると判断しています。いじめ件数が増加した背景には、このようないじめの認識の変化があると思われまます。また、宮崎県では、早期発見、早期解決を目指していじめ問題に対処しています。生命に関わるような深刻ないじめに発展しないように小さな芽のうちに摘んでいく、そんな意識をもって先生方は子どもたちの生活を見守っているのです。全国一、細やかにいじめ問題に立ち向かっている結果とも考えられると思います。

もちろんいじめはあってはならないものです。本校は学年1学級で気心が知れた仲間と学校生活を送っています。何でも言い合える関係ではありますが、だからと言って相手の気持ちを考えなくてよい、というわけではないと思います。知らず知らず相手を傷つけていることがあるかもしれません。言語環境を含め、相手のことを思いやることの大切さは繰り返し学んでいます。こうした教育の積み重ねが、いじめのない社会、人に温かい社会の実現に繋がっていくと考えまます。いじめは人権に関わる大きな問題です。ご家庭でも話題にさせていただくとありがたいです。

10月の森っ子

宮日新聞に作文掲載

6年生 木下 美空 さん

3年生 清野 嘉仁 君 おめでとうございます

裏面に作品を載せています。

収穫の秋

12日(月)には5年生が稲



刈りをしました。JA青年部の皆さん、保護者の皆さん、お世話になりました。大収穫に子どもたちは大満足でした。

二番穂刈り

23日(金)午後、全校児童で二番

穂刈りを行いました。二番穂刈りを始めた昭和54年当時5年生担任だった佐藤勝美先生とPTA会長だった黒木未知男さんにも参加していただきました。秋晴れの下、笑顔がいっぱい広がりました。黒木未知男さんからは2袋のお米もいただきました。ありがとうございました。



11月の行事予定

2日(月) 全校朝会 農育授業 2年
代表委員会

3日(火) 文化の日

4日(水) ~5日(木)

宿泊学習 5年 青島少年自然の家

9日(月) 委員会活動

10日(火) クラブ活動

11日(水) 読書集会

12日(木) 秋の遠足 1~4年

15日(日) 家庭の日 ノーテレビ・ゲームデイ

19日(木) クラブ活動

20日(金) 本庄中学校入学説明会 6年

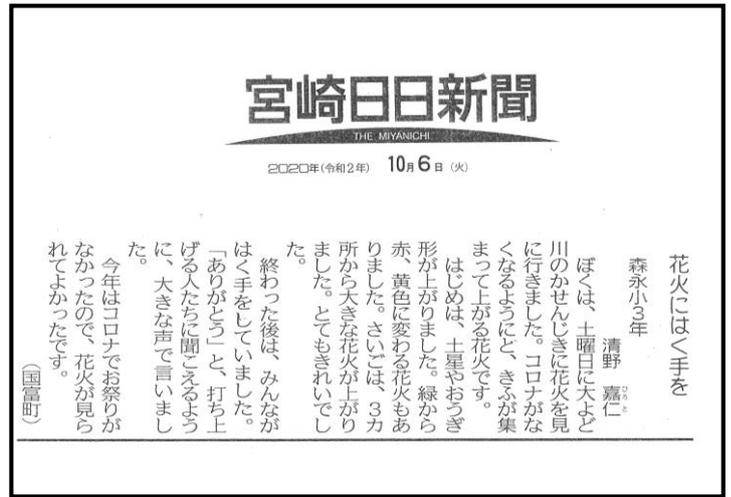
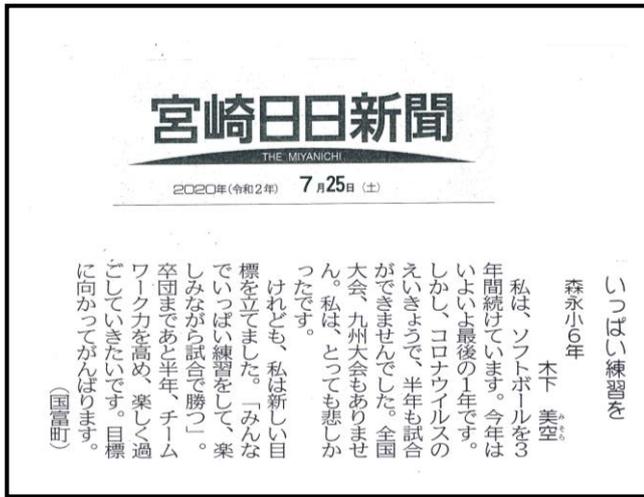
23日(月) 勤労感謝の日

25日(水) ~26日(木) 修学旅行 6年 県内泊

30日(月) 委員会活動【評価】



◇ 宮日新聞県掲載作品 ◇



◇ 二番穂刈り ◇



◇ 村上三弦道さんコンサート ◇

